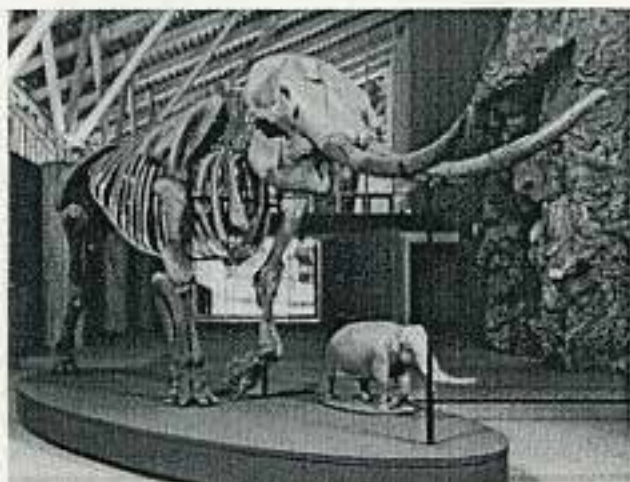


シガタガソウのサト祭り実行委員会主催

ゾウのつどい

滋賀県は昔からたくさんの古代のゾウの化石が見つかっていてゾウの里とも言われます。なかでも1993年に多賀町四手(しで)で見つかったアケボノゾウは全身の7割もの骨の化石が出てきて、これほどすばらしいゾウ化石は他にはないと2023年には国の天然記念物に指定されました。大型の哺乳類の化石が国の天然記念物になったのはこれが初めてのことです。またそれ以前からも多賀町から彦根市にかけての芹川ではナウマンゾウの化石がいくつも出ています。そうした古代のゾウと特にアケボノゾウの発見などについて、多賀町立博物館の前館長の小早川隆先生にお話をさせていただきます。ぜひ多くの皆さんのご参加をお待ちしています。



催し名 ゾウのつどい

日時 2025年4月26日(土)14時00分~16時00分

会場 あけぼのパーク多賀(多賀町立博物館)大会議室

滋賀県犬上郡多賀町四手 976-2

電話 0749-48-2077

参加費 無料

内容 第1部 「アケボノゾウの話」

講師：小早川隆先生

(多賀町立博物館前館長)

第2部 ゾウにまつわる自由討論会

第3部 アケボノゾウ化石等の見学会

その他 参加者にはアケボノゾウ化石発掘の冊子「国内初、陸上大型動物化石が天然記念物に！・アケボノゾウ化石多賀標本」をプレゼントします。

申込み 申込み不要です。

主催 シガタガソウのサト祭り実行委員会

(事務局 多賀町立博物館)

